

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

- 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

平時に
確認

避難行動判定フロー

●あなたがとるべき避難行動は？〈必ず取組みましょう〉

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください

はい

災害の危険があるので、原則として*、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

解説は裏面をご覧ください

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

警戒レベル4が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

■マイ・タイムラインイメージ

時間	河川管理者(国、県)	市町村	市民の皆さん
3日前	・台風予報 ・大雨洪水注意報		・今後の台風の進路などを確認 ・避難時の携行品を準備 (マスクや消毒液も準備)
1日前			家族の今後の予定を確認
半日前			川の水位をインターネットで確認
5時間前	・氾濫警戒情報 ・避難判断水位情報	【警戒レベル3】 避難準備・高齢者等避難開始	・体温を測定 ・早めの避難開始
3時間前	・氾濫危険情報 ・氾濫危険水位情報	【警戒レベル4】 ・避難勧告 ・避難指示(緊急)	・マスクを着けて避難 ・避難所へ避難完了
災害発生	氾濫発生情報	【警戒レベル5】 氾濫発生情報	

避難所生活でのポイント

- 避難所での感染症に備えるため、次の点に注意しましょう。
- 避難者間の距離を1〜2メートル空
- 3つの密(密閉・密集・密接)を避けましょう。
- 手洗いやマスクを着用し、咳エチケットなどの基本的な感染対策を徹底しましょう。
- 定期的な換気やこまめな清掃

を心掛けましょう。

- 発熱や咳があるなど、体調が優れないと感じたら、すぐに避難所担当員に伝えましょう。

今すぐできる備え

- 「マイ・タイムライン」を作る
- マイ・タイムラインとは、台風が発生してから、川の水が氾

濫するまでの一連の流れを理解し、命を守るために準備しておく物や、行動するタイミングをあらかじめ記しておくための防

災行動計画です。

マイ・タイムラインの作成方法や講座につきましては、伊奈庁舎防災課までご連絡ください。